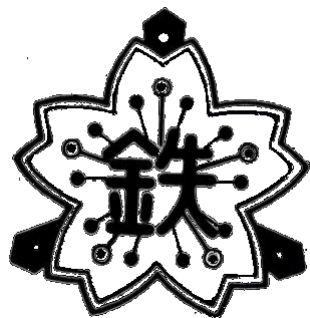


創立147周年

7月号（令和2年6月30日発行）

kurosyou-dayori



鉄小だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kurogane/> 横浜市立鉄小学校

変わること 変わらないもの

校長 森 愛子

子ども達の頑張り、教職員の工夫、保護者の皆様のご協力のおかげで、分散登校・午前授業の時期を経て、予定通りに第三期を迎えることができます。子ども達は、場に応じて上手に外すことも含めたマスクの着用の仕方を身に付け、三密を避ける生活様式にも慣れて来ました。

戦争や大震災を経験していない人にとっては、今回の状況は健康面だけではなく、自身の生活や日本の先行きに大きな不安をもたらした人生初のできごとであると思います。高度経済成長期に生まれ、日本が世界に追いつき追い越せの時代を育ってきた私自身にとっても、初めての経験であり、感染への不安はもちろん、不自由な生活に戸惑い、判断に迷うこともありました。学校長としては、常に判断基準は、「子どものために」いいか悪いか、必要かどうかで決めて参りましたが、このような状況下にあっても、友達と遊んだり話したり、楽しいことがあれば満面の笑みを浮かべる子ども達の姿に励まされました。過去の戦争や大震災の時もそうであったように、子どもの笑顔が大人の原動力になることは不変です。

明日から給食が再開します。食育だよりですでお知らせした通り、全員前向きで食事中は会話もできないスタイルとなりますが、子ども達の成長に必要な栄養摂取のために不可欠ですので、ルールを徹底し感染拡大防止に努めます。また、午後の授業ができるようになりますが、子ども達の体力面を考慮し、午後は30分授業とします。

電車・バスを使用する校外学習や4・5年宿泊学習の実施については今後の情勢次第となりますが、延期してある運動会については11月22日(日)桐蔭学園小学部前グラウンドをお借りして実施する予定です。例年この時期に開催していた収穫祭を今年度は中止とし、5年生の稲作の発表の場は別に設けます。体育館改修工事が入札手続きの都合で遅れ、3月も本校体育館が使用できなくなりましたので、卒業式は3月22日(月)青葉公会堂にて実施します。

体育館改修工事に加え、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、変わることの多い年となりましたが、土に親しみ、まちとともに歩む子どもを育てる精神は変わりません。鉄の豊かな自然や人との結びつきを生かし、各学年、生活科や総合の時間を通して、栽培活動や町の歴史等を体験する活動を進め、健やかな体と豊かな心を育てていきます。稲刈りは時間差をつけるなどして、全校児童に体験させたいと思っています。

7月末まで授業が続くので、学校でも熱中症対策に十分配慮して参りますが、検温を含め、子ども達の健康管理をどうぞよろしく願いいたします。